

# 山協ニュース

(一社)岩手県山岳・スポーツクライミング協会

第214号

令和2年8月20日発行

[https:// iwatesankyo.or.jp/](https://iwatesankyo.or.jp/)

## スポーツクライミング第33回 リードジャパンカップ開催

スポーツクライミング第33回リード・ジャパンカップが8月9日～11日の3日間の日程で盛岡市の県営運動公園スポーツクライミング場で開催されました。

今大会は本来、3月7・8日に埼玉県加須市で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により



延期、再延期となり、本県での開催となりました。感染症対策として無

観客かつ例年より1日多い3日間での実施となり、選手・役員また報道関係者も入場の際、体温測定や過去2週間分の体温測定等の健康チェック表の提出を求められました。また選手は個人ロープの使用等を義務付けられました。

運営側も6月12日開催を発表する前より県、市との会議等を何度も開き、新型コロナ感染の防止を重点に置き、

例年以上慎重かつ万全な体制で臨みました。



出場選手は2月

に行われたボルダリングとスピードのJCで2冠を達成した女子の伊藤ふたば（TEAM au、盛岡中央高3年）選手の他、男子では、日本を代表する檜崎智亜、原田海、藤井快選手ら51名、女子は野口啓代、野中生萌、森秋彩ら47名が参加しました。本県関係では伊藤ふたば、山内響、中島大智他2名の選手が出場しました。

順位	氏名	所属	年齢	時間	順位	順位
1	吉田 秀聖	M094 岩手県山岳連盟	2002	TDP	---	21
2	吉田 智憲	M011 岩手県山岳連盟	2004	36	---	31
3	田中 輝太	M029 新潟県山岳協会	2000	36	---	31
4	植田 聖聖	M038 TEAM au	1996	35	---	33
5	藤井 快	M028 TEAM au	1992	38	---	35
6	林 謙之	M014 千葉県山岳・スポーツクライミング協会	2004	38	---	33
7	徳口 瑞輝	M012 佐賀県山岳・スポーツクライミング協会	1992	38	---	33
8	神谷 龍行	M013 ---	1998	38	---	32

順位	氏名	所属	年齢	時間	順位	順位
1	森 祐彩	W043 茨城県山岳連盟	2003	TDP	---	TDP
2	野口 啓代	W047 TEAM au	1998	TDP	---	39
3	植田 聖聖	W022 東京都山岳連盟	2003	TDP	---	47
4	原田 聖海	W016 国土総合専門学校	2002	TDP	---	46
5	谷村 葉月	W044 徳島県立高等学校	2003	49	---	TDP
6	小生 はな	W038 埼玉県山岳・スポーツクライミング協会	2005	49	---	49
7	伊藤 ふたば	W026 TEAM au	2002	49	---	47
8	阿部 穂子	W020 神奈川県山岳連盟	2003	33	---	47

## 沢登り講習会兼指導員研修会報告

- 期 日 令和2年8月2日（日）
- 場 所 五葉山 桧山川
- 時 間 5:50 開講式（花巻インター）  
7:10 駐車場 8:10 入渓 9:35 大滝  
12:26 林道 13:10 あすなろ山荘 14:30 閉講式（駐車場）
- 参加者 15名  
講師：土井祐之、寺内宏普、渡邊美智子（指導部）  
指導員5名、会員10名
- 報告

今年度の沢登り講習会は、初心者や初級者の方々も楽しめる沢ということで、五葉山の桧山川を選んだ。今回のルートの中で、1カ所だけ8m程懸垂下降する場所があり、申込段階で懸垂下降の経験のない2名の方々には、事前に北上市の展勝地で懸垂下降の練習を行ってから講習会を実施した。

駐車場が狭いため、花巻インターに集合後乗り合いで出発し、約1時間で駐車場に到着



した。今回は、参加者が15名と多人数のため、5名ずつ3班編成とし行動した。林道から山道に入るとすぐ、熊が現れ、我々を歓迎してくれた。



8:10に入渓。岩が苔をまとい、林の下草が少なくとてもきれいな沢だ。

要所々々でしっかり読図

を行い、場所を確認しながら進む。大小の個性的な滝がいくつも現れるが、大滝以外はロープを出すことなく通過できる。ただ、チョックストーンの水だけは越えることができず、左岸を巻き、懸垂下降で河床に降り立つ。15人が懸垂下降を行うので、かなりの時間を要するものと考えていたが、練習の成果もありスムーズに通過することができた。そこから1時間ほどで、登山道に到達。ブッシュ漕ぎは全くなく素敵な沢だ。

非常に穏やかで癒しの沢であった。沢登りを始めた方にはお勧めの沢だ。登山道を下りあすなろ小屋で休憩し、14:30に駐車場に到着。閉講式を行い解散した。(報告：土井祐之)



## 親子クライミング教室開催

親子クライミング教室が7月4日～6日までの3日間、盛岡市みたけの県営運動公園スポーツクライミング競技場で、開催されました。新ボルダリング場が完成して初めての開催です。

市内の小学校に通う214人が参加し、初心者の小学1、2年生が競技の魅力を感じました。岩手高登山部、盛岡南高校登山部の生徒たちから指導を受けてリード、スピード、ボルダリングの全3種目に挑戦

していました。



## 岩手山八合目避難小屋を支える

### ボッカ大将 開催

6月20日、新型コロナの影響で延期になっておりました岩手山ボッカ大将が開催されました。ご存知のように、登山者の安全と快適な登山をサポートする岩手山八合目避難小屋の管理に欠かせない物資の荷上げを行うものです。今年は新型コロナの影響で延び延びになっておりましたが、16の加盟団体から80名の参加をいただき、総荷上げ重量1367.5kgを荷上げしていただきました。一人当たりの平均が、男子17.94kg、女子15.13kgでした。ご協力頂きました皆さんありがとうございました。

岩手山ボッカ大将2020の成績 (単位)kg

順位	男子	順位	女子
1	渡辺良平(翌檜)52.50	1	樋口由実(滝沢市)36.50
2	及川秀明(北上)44.50	2	菊池恵理(北上)30.00
3	高橋勇一(日本山岳会)35.50	3	及川真紀(北上)27.00
4	米澤邦彦(雫石町)31.50	4	高橋瑞穂(日本山岳会)25.50
5	村上友志(アルペン)29.50	5	渡辺美智子(アルペン)19.00
5	澤口誠(日本山岳会)29.50	6	澤野沙織(日本山岳会)16.50
7	館澤博文(滝沢市)26.50	7	蝦夷森礼子(福岡)16.00
7	千田浩(RCC)26.50	8	森美枝子(日本山岳会)15.00
7	室岡康正(矢巾山好)26.50	8	藤井亜紀子(RCC)15.00
10	川口卓也(雫石町)26.00	10	熊谷加奈子(日本山岳会)13.00

協力加盟団体

- ①北上山岳会 ②巖鷲山岳会 ③翌檜山岳会 ④滝沢市山岳協会 ⑤矢巾山好会 ⑥盛岡 RCC7 ⑦日本山岳会岩手支部 ⑧岩手アルペンローズ山岳会 ⑨岩大山の会 ⑩悠々山の会 ⑪盛岡山想会 ⑫福岡山好会 ⑬都南山岳会 ⑭雫石町山岳協会 ⑮玉山会 ⑯盛岡南高校 23

## 岩手山八合目避難小屋の

### 新型コロナウイルス感染対策

新型コロナウイルスの影響が細部にわたり影響を受けており、登山界においても、営業小屋の業務縮小や閉鎖、あるいはアクセスの遮断等、登山者への入山を制限しております。一方、岩手山八合目避難小屋に関



しては、避難小屋としての性格上、完全閉鎖はできません。今年度も夏山シーズン6月27日～10月11日まで、登山者の安全確保並びに小屋・トイレ及び水場等の管理のため、管理員が常駐しています。しかし、当避難小屋は個室がないため新型コロナウイルス感染予防を十分には行うことはできません。そのため、例年の運営とは

異なる管理体制となっています。

現在、避難小屋で施行している感染予防対策を以下に示します。

1. 入室時にはマスク着用とアルコール消毒を義務付けていますので、  
**マスクとアルコール消毒液はご持参ください。**
2. 毛布の貸し出しはしておりません。  
**寝袋とマットをご持参ください。**
3. 利用者の就寝スペースと歩行スペースにはブルーシートを敷いています。
4. 換気のため入り口、1階、3階窓を適宜開放しています。
5. 登山客が小屋内に入る際には非接触型体温計で検温し 37.5℃以上の方は入室を禁止しています。該当者には下山を促します。

なお、トイレは例年通りに使用可能です。

避難小屋で新型コロナウイルス感染を拡大させないために、日帰り登山にご協力をお願いします。

## 岩手山八合目避難小屋臨時診療所開設

今年も8月10日(月)山の日、中島隆之国際山岳医(県山協指導部副部長)、友愛病院山の会、花巻市山岳協会の看護師さんの協力を得て、岩手山八合目避難小屋臨時診療所が開設されました。

中島医師によりますと今年の様子は次のようです。

「今年の山の日登山者は例年の3割程度だったような気がします。そのためか診療所を受診する傷病者は全くいませんでした。今年は暑いため熱中症に備え総勢9名の救護班で臨みましたが肩透かしでした。

下山中に手首を受傷した登山客がいると連絡が入り、二合目で合流。手首を固定、冷却し自力下山してもらいました。後からの連絡では手首骨折だったようです。」



## スタッフについて

8月5日の第3回理事会において今年度のスタッフが承認されました。ご協力いただきました加盟団体の皆様本当にありがとうございました。

- ・総務  
工藤裕志 八幡平市山岳協会  
四戸岳也 滝沢市山岳協会  
鬼川博昭 大迫高校  
藤井亜紀子 盛岡 RCC
- ・指導部  
渡邊美智子 岩手アルペンローズ  
藤原 拓 JR盛岡山岳会  
駒ヶ嶺智裕 北上山岳会  
田所一志 岩手アルペンローズ  
寺内宏普 高体連  
菲澤 優 翌檜山岳会

- ・登山普及部
  - 佐藤幸治 巖鷲山岳会
  - 近藤修三 高山植物山想会
  - 米澤邦彦 雫石町山岳協会
  - 川口卓也 雫石町山岳協会
  - 赤澤信一 滝沢市山岳協会
  - 遠藤光志 八幡平市山岳協会
  - 渡辺良平 翌檜山岳会
- ・スポーツクライミング部・競技運営部
  - 長谷川健太 岩手クライミング
  - 昆 脩太 岩手クライミング
  - 藤原 拓 (兼務) J R盛岡山岳会
  - 他 ボランティア多数。

## 第1回定時理事会報告

日時 令和2年5月13日(水) 19時～21時00分  
 場所 盛岡市 (公財)岩手県体育協会会議室  
 出席者 吉田会長、小船、小山、武田の各副会長、畠山、植田、小野寺、山口、村上、中島、遠藤、千葉(真)、十二林、新田の各理事、遠藤監事、盛合監事  
 20名中 16名出席  
 欠席者 土井、佐藤誠 佐藤(幸)、島崎 4名  
 1.協議事項

- (1) 第6回定時理事会議事録の承認について  
 小野寺総務部長より説明があり、全会一致で承認された。
- (2) 令和元年度一般社団法人岩手県山岳・スポーツクライミング協会事業報告について
- (3) 令和元年度一般社団法人岩手県山岳・スポーツクライミング協会決算報告について
- (4) 令和2年度一般社団法人岩手県山岳・スポーツクライミング協会定時総会議案書並びに提出議案について  
 事業報告について、それぞれの担当者より説明があった。文字のフォントサイズ等全体を見やすいようにと指摘有。また、未記入、段違い、罫線等指摘有。指摘されたところ修正し、総会資料とすることで承認を得る。  
 決算報告について、小野寺総務部長より説明がある。監査より事前によこされたものと数字が異なるところがあるがいかがなものかと指摘有。未払い会費等を二重に計上していたことが発覚し修正したものと説明があり釈明する。以上提案通り全会一致で承認された。
- (5) 岩手山八合目避難小屋夏小屋への切替作業について(登山普及部)
- (6) 岩手山ボッカ大将の開催について (登山普及部)

(7) 岩手山八合目避難小屋管理員の募集について(登山普及部)

(8) 岩手山八合目避難小屋の薪荷上げ登山について(登山普及部)

登山普及部山岳部長より、上記4件について説明有。全会一致で承認された。

(9) その他

県民体育が中止され、東北総体及び国体選手選考方法についてスポーツクライミング部より提案があり承認された。また、SC部畠山部長より、スポーツクライミング競技場についての説明があり、クライミングボランティア募集について提案があり承認された。

## 2.報告事項

### (1) 事務局

- ・監事監査結果について

遠藤監事より令和元年度の監査について次の事項について指摘があった。事務局会計事務体制整備、役職の専決権限、未収金会費、貸借対照表記載事項、物品受払台帳の整備、受領欄の団体名明記、公印の扱い、出張旅費支給基準

### (2) 登山普及部

岩手山八合目避難小屋の夏季小屋への切替作業について 5/16 実施する

発熱があった場合のことについて備えておくこと。

## 3.経過報告と予定 3月18日理事会以降

- ・3.18 第6回理事会
- ・3.25 県体協競技団体強化・会計担当者会議  
C J C準備会議
- ・4.11 部長会
- ・4.22 監査
- ・5.7 部長会
- ・5.13 第1回理事会
- ・5.15 議案書発送作業
- ・5.16 八合目避難小屋の夏季小屋への切替作業
- ・8.2 JMSCA 定時総会

## 第2回定時理事会報告

日時 令和2年6月10日(水) 19時～21時00分  
 場所 盛岡市 (公財)岩手県体育協会会議室  
 出席者 吉田会長、武田の各副会長、畠山、植田、小野寺、佐藤誠、中島、山口、村上、佐藤(幸)、遠藤、千

葉(真)、十二林、新田、島崎の各理事、遠藤監事  
20名中 16名出席  
欠席者 小船、小山副会長、土井理事、盛合監事 4名  
1,協議事項

(1)第1回定時理事会議事録の承認について

小野寺総務部長より説明があり、全会一致で承認された。

(2) 沢登り講習会・研修会(桧山川)

中島指導部副部長より説明があり、全会一致で承認された。

(3) 岩登り講習会・研修会(盛岡・川目)

中島指導部副部長より説明があった。駐車場については確認中。初・中級別を実施する予定で、保険加入時に確認する。承認。

(4) 2020年度岩手山八合目避難小屋の常駐期間について 山口登山普及部長より説明ある。

小屋泊りの登山者向けの注意喚起の書面が必要ではないかの意見有。至急作成し、登山口に掲示することとする。承認。

(5) 岩手山八合目臨時診療所開設について

日程について、8月10日(日帰り)に変更。9月21～22日 承認。

(6) 日本の名峰2020 御嶽山・木曾駒ヶ岳の中止について 山口登山普及部長より説明あり、全会一致で承認された。

(7) 「岩手山の花と木」(仮称)について

山口登山普及部長より説明ある。

出版する方向で、全会一致で承認された。尚、詳細について後日進めていくこととする。

(8) 箱が森登山道整備業務の受託について

山口登山普及部長、吉田会長より説明ある。

全会一致で承認された。

(9) リードジャパンカップについて

畠山専務理事より説明あり、岩手から5人出場の予定。公表は、12日以降になる。承認。

(10) 国体選手監督について(SC部)

畠山専務理事より、選手選考について、説明有、全会一致で承認された。

(11) 1年～2年親子クライミング体験教室(SC部)

畠山専務理事より説明ある。全会一致で承認された。

(12) クライミングボランティア募集について

畠山専務理事より説明ある。全会一致で承認された。

(12) スタッフ推薦名簿について(総務部)

小野寺総務部長より説明有、各加盟団体より推薦し

てきた方々を提示したが、現在各部で活動している人たちとの整合性も合わせ、検討課題とする。

(13) 表彰関係

令和2年度公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰受賞候補者の推薦の案内が来ている。締切は7月17日で次の理事会では間に合わない。部長会もしくは会長・専務理事との間で推薦候補者を選出することになると思うので了承願いたい旨の説明があり。了承を得る。候補者名は次回理事会で説明する。

2.報告事項

(1) 事務局

・書面決議について ・東北総体中止 ・早池峰山について

(2) 指導部

スタッフミーティングを計画している。指導部内で協力スタッフの講師のための講習会を考えている。夏山ガイドでは項目別の講義する人の指導員資格も必要になってくると思われる。指導員資格者へも声をかけること。冬山講習会では参加者の資格も検討していきたい。

(3) 登山普及部

岩手山八合目避難小屋の夏期小屋への切替作業について 別紙の通り、無事終了した。

(4) 高体連

高校生のテント生活について

佐藤幸久高体連委員長より、新型コロナによる影響でテント生活に支障をきたしている。協会よりご指導をお願いしたい旨の発言有。

ツェルトの使用、ソロテント(安価なもの)の使用。喚起を十分とる。マスクの励行。テントの定員の半分の人数の使用等、意見が出された。

3.経過報告と予定 5月13日理事会以降

- ・5.13 第1回理事会
- ・5.15 議案書発送作業
- ・5.16 八合目避難小屋の夏季小屋への切替作業
- ・6.3 リードジャパンカップ県市打合せ会
- ・6.6 練習会②(5/9練習会①)
- ・6.11 クライミングボランティア説明会
- ・6.18 県体協定時評議員会・栄光賞表彰式
- ・6.20 岩手山ポッカ大将(荷上げ)
- ・6.27～ 岩手山八合目避難小屋常駐開始10/11まで
- ・7.11 スポーツクライミング認定会
- ・8.2 日山協総会 ZOOM会議 会長

- ・8.2 沢登講習・研修会(桧山川)
- ・8.5 第3回理事会
- ・8.9～11 リードジャパンカップ
- ・8.23 岩登講習会・研修会(盛岡・川目)

## 定時総会書面決議可決！

新型コロナウイルス感染の発生により、感染拡大を抑制する観点から、5月23日予定していた定時総会は中止することになり、決議については「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条1項」による書面決議とすることになっていました。

社員全員に議案書を送付し、議案について意思表示をお願いしてまいりましたが、すべての同意書が揃った日を決議のあった日とし議事録を作成するという流れになっておりました。定時総会議事録を作成することができましたのでご報告いたします。

1. 社員総会の決議及び社員総会への報告があったものとみなされた日

令和2年6月20日

2. 提案者 会長 吉田 春彦
3. 議事録作成者 理事 小野寺 修
4. 議決権を有する総社員数 44名

この議決権の数 44個

(決議事項)

議案第1号 令和元年度 事業報告書について

議案第2号 令和元年度 決算報告書について

令和2年5月15日、会長吉田春彦が社員全員に対して上記社員総会の目的である事項(議案)について提案を行い、当該議案につき、令和2年6月20日までに社員の全員から書面により同意の意思表示を得た。

このため、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第58条第1項及び第59条に基づき、当該議案を可決する旨の社員総会の決議があったものとみなされた。



上記のとおり、社員総会の決議の

省略を行ったので、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第58条第1項、第59条及び同法施行規則第11条第4項に基づき、本議事録を作成する。

## 今後の日程

- 9月5・6日 夏山リーダー講師研修会
- 9月19・20・23日 3年4年クライミング体験教室
- 9月21日22日 岩手山八合目避難小屋臨時診療所開設
- 9月21日22日 高校新人登山大会(黒倉山)
- 10月17日18日 岩手山八合目避難小屋冬期切替
- 10月24日25日 ジャパンツアー(ボルダリング&スピード)
- 11月1日 岩手県高校生クライミング選手権大会
- 11月3日 クライミング認定会(県事業団主催)
- 11月4日 第4回理事会
- 11月7・8・10日 親子クライミング教室
- 12月5・6日 初冬期講習会研修会

今後の予定等については、協会ホームページ <https://iwatesankyo.or.jp/> を注視してください。

応援しています。  
岩手の山岳・スポーツクライミング

